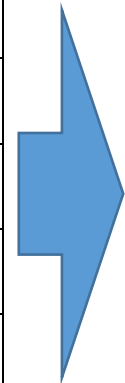


第8期計画の施策体系（案）

参考資料 1

基本理念：みんなでつくる、生涯いきいきと暮らせるまち 守山

第7期計画 施策体系	
★	基本目標1 高齢者の元気力アップへの“いきいき”活動の推進
	1. 積極的な健康づくり
	2. みんなで取り組む介護予防の推進
	3. 生きがいのある暮らしへの支援
★	基本目標2 いつまでも安心して暮らしていけるための地域包括ケアシステムの推進
	1. 地域包括支援センターの機能強化
	2. 在宅医療と介護の連携強化
	3. 高齢者の尊厳の保持
	4. 地域全体で取り組む認知症対策の充実
	5. 地域共生社会の実現に向けた支えあいの地域づくり
	6. 高齢者の住まいづくり
	7. 外出しやすいまちづくり
★	基本目標3 高齢者と家族を支える介護体制の充実
	1. 介護サービスの充実
	2. 介護保険制度の適正・円滑な運営
	3. 在宅生活への支援の充実
	4. 身近な情報提供・相談体制の充実



第8期計画 施策体系（案）	
★	基本目標1 健康寿命の延伸と元気力アップへの“いきいき”活動の推進
	1. 積極的な健康づくり
	2. みんなで取り組み、誰もが参加しやすい介護予防の推進
	3. 生きがいのある暮らしへの支援
★	基本目標2 みんなで支え合う地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの推進
	1. 地域包括支援センターの機能強化
	2. 在宅医療と介護の連携強化
	3. 高齢者の尊厳の保持
	4. 地域全体で取り組む認知症対策の充実（「共生」「予防」）
	5. 地域共生社会の実現に向けた支えあいの地域づくり
★	基本目標3 高齢者と家族を支える介護体制の充実
	1. 介護サービスの充実と在宅生活への支援
	2. 介護人材の確保・育成
	3. 身近な情報提供・相談体制の充実
	4. 介護保険制度の適正・円滑な運営
	5. 災害・感染症対策に係る体制整備

第8期計画重点項目に係る具体的な取組（案）	
	みんなで取り組み、誰もが参加しやすい介護予防の推進 ・自治会、老人クラブ等の身近な場所での交流、活動の場づくりを進める。 目標：百歳体操 80 団体、のび体操 25 団体 ・通いの場を中心とした、フレイル対策（運動、口腔、栄養、社会参加）の観点から保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む。
	地域包括支援センターの機能強化 ・北部、中部、南部の3圏域と基幹型との役割分担の明確化を図る。 ・身近な地域で相談、支援を受けられる体制の充実と周知を図る。
	地域全体で取り組む認知症対策の充実（「共生」「予防」） ・初期集中支援チーム体制の見直しを行い、早期発見、早期対応を図る。 ・「共生」に向けて、サポーター養成講座等の受講者に対するフォローアップ研修等の実施により、地域での認知症に対する理解を促進する。
	地域共生社会の実現に向けた支えあいの地域づくり ・協議体の構成およびコーディネーターの体制を見直し、コーディネート機能の強化を図る。 ・全世代型包括支援（重層的支援）を見据えた体制整備に取り組む。 ・買い物、通院等への移動支援の充実や社会参加を促すための外出に係る支えあいの地域づくりの促進を図る。
	介護サービスの充実と在宅生活への支援 ・小規模多機能型居宅介護、認知症対応型グループホーム等の地域密着型サービスを計画的に整備する。 ・広域も含めた入所施設の整備について検討する。
	介護人材の確保・育成 ・職場環境の改善（文書削減、ICT活用等）による業務効率化を促進する。

※ ★重点的な取り組み

※参考資料（6月定例会議にて説明）をもとに整理